

# さかしい会



8月6日は広島に原子爆弾が投下されてから76年目でしたので、参加者の皆さんに終戦を迎えたときの様子を聞いてみました。

多くの皆さんが当時は小学校低学年くらいで詳しく覚えていないとの事でした。覚えていての方の話では、終戦を知ったのは、下校途中に天祖神社の奥さんに「戦争が終わったと言っていたから、早く帰って家族に知らせなさい」と言われ、寄り道もせずに急いで帰った事や、近所の人々が「戦争が

終わったらしいから食べよう」とかぼちやを煮つけて食べたこと等でした。

その他にも、学校だけではなく、家にも地域にも防空壕が作られていた事。登下校中に空襲警報がなると、目と耳を同時にふさいで道にふせて通り過ぎるのを待っていた事。豊後森機関庫の空襲の時、飛行機が下降する時の音が大きく怖くて、玉林寺で念仏を唱えていた事。満足のいく食事は出来ず苦労した事など、戦時中の暮らしや体験についてたくさんのお話を聞かせていただきました。

戦時中のお話を伺い、今の暮らしの有難さを感じる時間となりました。



# 健康教室



8月20日、講師に衛藤京子さんをお迎えしてハツラ

ツ健康教室を開催しました。前半は10分ランチフィットネスで楽しい音楽に合わせて体を動かし、体と頭の体操を行いました。

後半はかなりアップテンポな音楽に合わせてダンスをしました。椅子に座って足踏みや上半身を動かして踊り、皆さん鍛えられました。

音に合わせると体も動きやすい気がする、とダンスは好評でした。

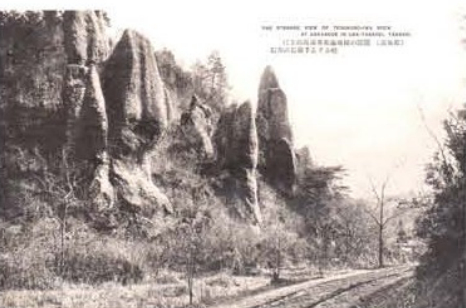
# 坂の上の池・鶴ヶ原の環境整備

7月27日夏空の下、役員会（帆足博充会長）地域づくり部会（河島廣太郎部会長）環境部会（梅木周二部会長）は合同で、坂の上の池周辺を環境整備しました。

鶴ヶ原の上り口や坂の上の池周辺で、地域を悩まし、県道からの景観を悪くしていた竹やカズラを刈り払おうと、15名が参加協力してくれました。

3時間の作業あたりはすっかりきれいになりましたが、景勝地の復元への道はまだ課題がいっぱいです。巨岩・奇岩が残る裏耶馬溪八幡の神秘的な景観を、次世代の人々に八幡の財産として残せる日が来ることを願っています。

# 暑い中お疲れさまでした



先人がながめてきた景色にタイムスリップできるかも！？